

平成18年 7月 27日

第125号

発行所 広島県歯科医師連盟  
広島市中区宝町5-30 TEL (082) 241-8020  
編集兼発行人 枘田博昭

# 廣歯連盟 ニュース

KEEP 20 TEETH TILL YOUR 80



8020運動

80歳で20本以上の自分の歯を保ちましょう



第1回県歯連盟常任理事会(5/11)

常任理事会は、荒川理事長の進行のもと、岡田副会長の開会の辞で始められた。  
まず、本山会長より「日歯連盟におきましては、いよいよ永山新会長のもと、新執行部で組織強化に取り組んでいくというところで、我々も期待しているところです。また診療報酬改定につきましても、皆様のご存知の通り、あらためて政治力の必要性を感じておりますので、今後ともいっそう連盟活動にご協力のほどお願いいたします。4月14日には石井みどり中央後援会が立ち上がり、5月9日に第1回の役員会が開催され、これから

のタイムスケジュール等が協議されました。この時には今回の選挙での後援会名簿の取り扱いについても協議されました。  
また、日歯連盟の中で選挙のために3つの委員会(チーム)からなる総合戦略部というものを立ち上げて戦っていくという事も決まりました。今回の選挙が歯科界再生のためのものであることをよく認識していただき、こ

平成18年5月11日(木)午後6時30分より県歯会館4階「ハーモニホール」に於て、標記常任理事会が開催され、「石井みどり広島県後援会の設立について」等が協議され、可決承認された。

## 石井みどり 広島県後援会の 設立決まる

平成18年度 第1回県歯連盟常任理事会

「一般事務報告  
中央情勢報告  
その他」  
の報告があった。  
続いて、報告事項に入り、石井みどり広島県後援会の設立について協議を行った。最後に、小松副会長の閉会の辞にて終了した。

### 石井みどり広島県後援会役員名簿

- 会長 本山栄荘
- 副会長 小松昭紀・田中治邦・岡田政久
- 幹事長 荒川信介
- 幹事 藤井弘敬・三宅公介・斎藤徹雄  
宮地甲陽・安名弘行・黒岩整治  
小島敏嗣・佐々木正剛・三好秀樹  
門田誠四郎・藤井春男・山口隆志  
野間博・徳久行夫・荒田 齋  
正田靖史・赤木真一・力田昌計
- 監事 長尾 誠・三浦藤夫・関野憲三
- 会計 枘田博昭
- 顧問 富田民生・高橋立夫・松島悌二  
長岡貞彦・今田良男

### 石井みどり広島県後援会会則

- 第1条 本会を「石井みどり広島県後援会」と称し、事務所を広島市に置く。
- 第2条 本会の目的は、石井みどり氏の社会的活動並びに政治活動を支援し、併せて会員相互の親睦を図ることを目的とする。
- 第3条 本会はその目的達成のため、講演会、研究会等の諸会合その他必要と認める事業を行う。
- 第4条 本会はその趣旨に賛同する者、又は、団体をもって組織する。
- 第5条 本会に次の世話人を置く。  
会長 1名  
副会長 3名  
幹事長 1名  
幹事 若干名  
監事 3名  
会計 1名
- 第6条 本会に顧問を若干人置くことができる。
- 第7条 本会の経費は、会費及び寄附金、その他の収入をもってこれに充てる。
- 第8条 本会会則は平成18年4月11日より施行する。

### 石井みどり次期参議院選挙候補者来会

4月22日(土)、各部常任委員並びに各地区担当委員が一堂に会し、その年度の事業推進について話し合う、各部等総合委員会が開催され、その懇親会に次期参議院比例代表選挙の日歯連盟単一候補に決定した石井みどり氏が来会された。  
この日は、石井みどり氏だけでなく、日歯連盟から蒲生副会長と村田副理事長も同席され、適切



熱弁を振る石井みどり次期参院候補

な診療報酬改定を行うためには政治力が必要不可欠であり、そのためには石井みどり氏を必ず国会に送ることが絶対条件であり、日歯連盟もそのために来夏の参議院選挙に向けて「総合戦略会議」を立ち上げる等全面的にバックアップすることを強調すると共に、連盟員の先生方の絶大な理解と協力を要請された。  
更に、新生日歯連盟に

最後に、石井みどり氏は、この度の出馬にあたり、「現場で働く歯科医師の代表として、先生方一人おひとりの声を国政に届けることが私の課せられた大きな使命であり、これから全国各地を周って、一人でも多くの先生方にお会いし、私の気持ちを理解してもらいたいし、また、先生方の

お考えも聞かせたいですし、私を育ててくれた地元広島の方々に、今までの決意を述べ、今後以上のお力添えとご指導をいただきたい。私は、これからの人生を賭けて明るく活気溢れる歯科界になるよう全力を尽くしたい」との強い決意表明をされた。集まった200名を超える先生方も、石井みどり氏の決意に賛同し激励する拍手が会場に鳴り響いた。

### すべての収支決算について可決承認

第46回県歯連盟評議員会

平成18年6月29日(木)午後5時より県歯会館6階「ハーモニホール」に於て、標記評議員会が開催され、平成17年度収支決算の協議及び蒲生日歯連盟副会長、石井みどり候補による挨拶があった。

氏名点呼の後、小松副会長の開会の辞で始まり、森本克廣議長と神原和暢副議長の進行のもと、議事録署名者に宮木克章(安芸)、上野修(安芸高田)の両評議員が指名された。次に本山会長より「本日は平日の午後で何かとお忙しい中ご出席していただきありがとうございます。またご多忙にもかかわらず遠路ご出席いただいた、蒲生日歯連盟副会長並びに石井みどり候補にも先ずもって御礼申し上げます。

本年4月の診療報酬改定は、本体部分1・5%という改定率を大きく上回る落ち込みとなつているのが問題であり、まだ3カ月しか経過しておらず、正確な歯科診療費は出ていないが7・8%減となる見込みと言われている。日歯連盟においても、診療報酬問題対策チームを発足し、本会から保険部の木村常務理事が加わり、政界でのロビー活動を強めるため様々な方策を執っていくこととしている。また、

実際のデータを踏まえたうえで、来年4月の臨時改正にも最大限の努力を払っていくと、永山会長も明言されている。次期参議院選挙に関して、石井みどり候補は既に全国の歯科医師会に呼びかけ、挨拶回りははじめている。日歯連盟の総合戦略会議

の総合戦略部にイメー・ジ・タスク(集票)財務の3つのチームを立ち上げ、すでに何度か会合が行われ、石井みどり候補の当選に向けて動き始められている。本会からは荒川専務がタスクチームに所属している。特に今回は後援会名簿を重視する等、自民党への貢献度で順位が決まるのではなく、とにかく多くの個人票を獲得した候補が当選するというのが原則に立ち戻つて、従来の20人とか30人ではなく、実際に投票する5人を確実に獲得していく等の、会員の支持が得られやすい現実的方法を検討中である。また、今回の診療報酬改定を例にしてわかるように、平素から活発な連盟活動を行い、地方議員や国会議員を輩出し、その成果をもって具申していかねれば何の効果も上がらないと思うので、石井みどり候補の出身の責任として、何はともあれ、職域代表を優秀な成績でもって国会へ送るといふ使

について協議した。最後に田中治邦副会長の閉会の辞で終了した。

続いて報告事項に入り、荒川理事長より「一般事務報告  
中央情勢報告  
その他」  
について報告があった。次に議事事項に入り、第1号議案 平成17年度広島県歯科医師連盟並びに自民党広島県歯科医師支部、大島よしひさ後援会(解散)、中原爽広島後援会、各事業会計収支決算について第2号議案 その他の案件

について協議した。最後に田中治邦副会長の閉会の辞で終了した。

# 選挙体制の組織を確立

## 戦略戦術の石井みどり中央後援会

### 第98回日歯連盟臨時評議員会

平成18年6月2日(金)午後1時より「新歯科医師会館」にて標記臨時評議員会が開催され、日本の医療が抱える諸問題に対して戦う集団にする必要があること、また、次期参院選に向けての中央後援会など選挙体制について協議された。

新執行部の下での初の評議員会であり、氏名点呼の際評議員一人一人が紹介された。秋山治夫副会長の開会の辞が述べられた後、仮議長に群馬県の松本常男氏が指名された。ここで、日程を一部変更して、議事事項である第1号議案の議長及び副議長の選出が先行して行われた。神奈川県の中



第98回日歯連盟臨時評議員会(6/2)

村昌人氏より推薦を受け、た東京都の近藤俊文氏が満場一致で承認された。近藤氏が登壇した後、副議長に福岡県の永田正典氏を指名し、承認された。次いで議事録署名名人に青森県の高畑研佑氏と宮崎県の田島逸男氏が指名された。続いて、永山一行会長より「歯科界は非常に厳しい時代を迎えており、今回の診療報酬のマイナス改定は、かなりの減収が予測され、その改定には全く根拠のないもので憤りを感じており、日歯や日歯連盟は何をしていいのかとお叱りを受けているところですが、医療審議会が方向性が決定され、ここには我々の力が及ぶ所ではないということをご理解願いたいと思っております。本連盟と致しましては、厚労省と日歯の交渉は、厚労省と日歯の交渉経過を注意深く見守るべきと考えております。しかしながら、国会議員に對してもお会いする度にこの診療報酬改定の不備について申し上げております。中医協の今後の課題として調査とか再評価といったものができて始めて我々の状況を理解するわけですね。したがって学会とも協調しながら、デモやデモを出して訴えていく所存です。また、日歯連盟は、診療報酬問題対応チームと、医療制度問題対応チームで構成される時局対策委員会を充足させ、近々の諸問題や中長期的な課題にも対応して行く所存です。今期最大の課題は、次期参議院比例代表選挙に職域代表の石井みどり先生を国

4 4 4 4 4 4 4 3 3  
22211716 14128131 30

第45回連盟評議員会  
林正夫後援会総会  
大島よしひさ後援会解散  
第45回自民党広島県連大会  
岸田文雄君を激励する会  
中川俊直東広島市長選挙候補陣中見舞  
日歯連盟理事会  
日歯連盟事務引継ぎ会  
東広島市長選挙、府中市長選挙告示日  
石橋良三県議出版記念パーティー  
溝手衆議院議員と面談  
蒲生日歯連盟副会長・村田同副理事長と面談

# 連盟会務報告

(平成18年3月30日～6月28日)

6 6 6 6 6 5 5 5 5 5 4  
272420161023026119123

東広島市長選挙投票日  
連盟ニュース124号発行  
石井みどり中央後援会第1回役員会  
第1回連盟常任理事会  
日歯連盟理事会  
日歯連盟総合戦略部集票チーム会合  
第98回日歯連盟臨時評議員会  
柏村武昭君を励ます会  
日歯連盟理事会  
日歯連盟総合戦略部タスクチーム会合  
日歯連盟総合戦略部タスクチーム会合  
宮沢洋一君を励ます会  
山本靖雄広島県議会議員在職20周年を祝う会

## 平成17年度 広島県歯科医師連盟会計決算書

(平成18年3月31日現在)

(単位:円)

| 科 目      | 予 算 額      | 収 入 済 額    | 予 算 比 の 差 額 | 摘 要         |
|----------|------------|------------|-------------|-------------|
| 1. 会 費   | 26,080,000 | 26,380,000 | 300,000     |             |
| 1. 会 費   | 26,080,000 | 26,380,000 | 300,000     | 年額20,000円   |
| 2. 寄 付 金 | 5,934,000  | 25,625,300 | 19,691,300  |             |
| 1. 寄 付 金 | 5,934,000  | 25,625,300 | 19,691,300  | 地方政治活動費他    |
| 3. 雑 収 入 | 1,000      | 111        | 889         |             |
| 1. 雑 収 入 | 1,000      | 111        | 889         | 預金利息        |
| 4. 繰 越 金 | 1,000,000  | 1,615,574  | 615,574     |             |
| 1. 繰 越 金 | 1,000,000  | 1,615,574  | 615,574     | 平成16年度決算剰余金 |
| 収 入 合 計  | 33,015,000 | 53,620,985 | 20,605,985  |             |

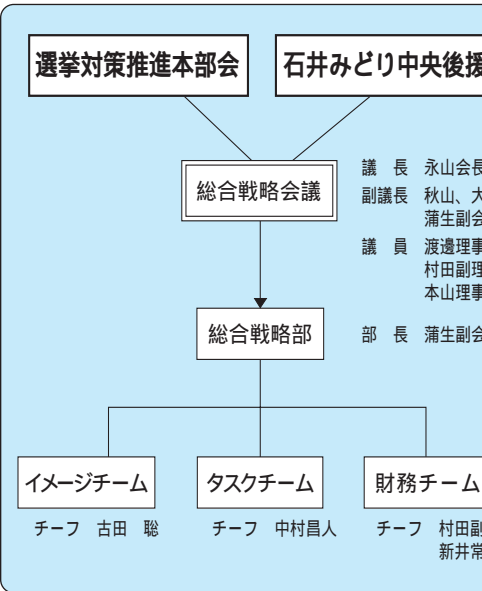
(単位:円)

(印は減額を示す)

| 科 目               | 予 算 額      | 支 出 済 額    | 予 算 比 の 差 額 | 摘 要                      |
|-------------------|------------|------------|-------------|--------------------------|
| 1. 経常経費           | 10,722,000 | 10,908,252 | 186,252     |                          |
| 1. 人件費            | 7,872,000  | 8,078,561  | 206,561     | 職員給与・福利厚生費               |
| 2. 光熱水費           | 60,000     | 60,000     | 0           | 平成17年度負担金                |
| 3. 備品消耗費          | 50,000     | 50,000     | 0           | 平成17年度負担金                |
| 4. 事務所費           | 2,740,000  | 2,719,691  | 20,309      | 各事業会計経費負担金<br>電話料・振込手数料他 |
| 2. 積立金            | 3,710,000  | 3,710,000  | 0           |                          |
| 1. 役員退任<br>慰労積立金  | 3,710,000  | 3,710,000  | 0           | 平成17年度積立金                |
| 3. 政治活動費          | 17,939,000 | 38,454,699 | 20,515,699  |                          |
| 1. 組織活動費          | 11,179,000 | 14,403,745 | 3,224,745   | 会議旅費・交際費他                |
| 2. 選挙関係費          | 1,000,000  | 1,086,222  | 86,222      | 衆議院選挙関係費他                |
| 3. 寄 付 金          | 3,000,000  | 21,000,000 | 18,000,000  | 陣中見舞・顧問料                 |
| 4. 調査研究費          | 200,000    | 140,620    | 59,380      | 資料購読料                    |
| 5. 機関紙誌の<br>発行事業費 | 2,560,000  | 1,824,112  | 735,888     | 連盟ニュース発行費及び送料他           |
| 4. 予 備 費          | 644,000    | 10,000     | 634,000     |                          |
| 1. 予 備 費          | 644,000    | 10,000     | 634,000     | 中原爽後援会会計負担金              |
| 支 出 合 計           | 33,015,000 | 53,082,951 | 20,067,951  |                          |

(上記支出科目中、款内各項目間の流用はこれを妨げない。)

収 入 合 計 53,620,985円  
支 出 合 計 53,082,951円  
差 引 残 高 538,034円



第1回連盟理事会(6/29)

続いて、前評議員会議長、副議長、前役員への感謝状の贈呈が行われた。謝辞の後、報告へと移った。4月7日から5月30日までの日歯連盟関係報告が渡邊敏弘理事長より行われた。引き続き、協議事項に移り、

次期参議院議員選挙について  
時局対応について  
その他

がそれぞれ協議された。質疑応答では、活発な意見が出されとりわけ時局対応に対して執行部に對して厳しい注文や批判的な意見も出された。最後に、大曾根政史副会長より閉会の辞が述べられ全日程を終了した。

次いで、次期参議院比例代表候補の石井みどり氏より「去る3月24日の第97回日歯連盟評議員会にて承認を頂いた後、全国を回っており、自民党の公認も頂いた所です。どこへ行っても温かくお迎え頂いたことに感謝申し上げます。府県連盟のリーダーの方々は、これを全会員に伝授して下さるようになりたいと思っております。大変厳しい選挙となるとありますが、私の課せられた仕事は歯科の権益を拡大し守ることです。どうか温かいご支援を頂きますよう強くお願い致します」と力強い挨拶があった。

平成18年6月29日(木)午後4時より標記理事会が県歯会館4階会議室にて開催された。荒川信介理事長の座長のもと、小松昭紀副会長が開会の辞を行った。続いて本山東広島市長選挙、4月の統一地方選挙、7月の参議院選挙と重要選挙が目白押しです。連盟員の先生方の強固なる団結を持って、推薦候補者の当選に向けて絶大な支援をお願いいたします。本日は、平成17年度収支決算の承認事項があった。

その他では石井みどりを囲む会や励ます会等の会計計画にあたってのお願い事項があった。

続いて協議事項に入り、次の協議を行った。平成17年度広島県歯科医師連盟並びに自民党広島県歯科医師支部、大島よしひさ後援会(解散)、中原爽広島後援会、各事業会計収支決算について第46回評議員会の取り運びについて

その他  
それぞれ承認を得た。最後に田中治邦副会長の閉会の辞にて終了した。

いよいよ石井みどり次期参院選挙候補の選挙へ向けての体制が確立した。既に全国の歯科医師会へ挨拶回りを始めているものの、もっと石井みどり候補の知名度アップのためにも全国の連盟員が抱えている中央への憤りをばねに選挙戦勝利へ向けて連帯意識をもって取り組みましょう。(T)

小泉政権になって国民は多くの痛みを耐えてきた歯科界においても例外ではなかった。ゼロ金利解除によって景気が上向いていくのだろうか。参議院選挙に向けて日歯連盟も本格的に動き出したが、石井みどり候補が

編集後記

一會員あたり実際に投票する5票の獲得が検討されている中、石井みどり氏を知る従業員、家族は少ない。若い先生方も然りと思われ。来年1月までが会合計画のオーブン期間である。都市会や同窓会の研修会などでみどり氏の意志表明を聞く場を計画することは大きな支援に結びつく(志)